

「第50回マカオグランプリ」にオフィシャルタイヤ供給

横浜ゴム(株)(社長: 富永靖雄)は11月8日から16日の9日間、マカオ(中国)の Guia(ギア)サーキットで開催される「第50回マカオグランプリ」にオフィシャルタイヤを供給する。同グランプリにおけるオフィシャルタイヤの供給は1983年以来21年連続。

「マカオグランプリ」は、マカオ市街地を一時的に閉鎖した一般公道コースで行われるアジアで最も歴史あるレース。中でもF3は、ヨーロッパ各国や日本のF3選手権の上位ランカーが参戦する事実上のF3ドライバー世界一決定戦で、アイルトン・セナやミハエル・シューマッハなどF1ドライバーの中にも同レースの優勝者が多い。日本人選手では一昨年、佐藤琢磨選手(現在はF1に参戦)が日本人初優勝を飾ったのに続き、昨年は3位、4位、5位を日本人選手が獲得した。今年は16カ国、30台が参加を予定。また、同時開催される Guiaレース(市販車に規定内の改造を施した車両が出場)やその他のサポートレースにもタイヤ供給を行う。 Guiaレースには日本からもチームアドバンの谷口信輝選手(トヨタアルテツァ)を含め、多数のヨコハマタイヤ装着車が出場する。谷口信輝選手は、同レースで昨年、一昨年と2年連続で4位に入賞している。横浜ゴムがF3、 Guiaレース、その他のサポートレースに供給するタイヤは、ドライ・ウェット用あわせて約2,000本。

今年の「マカオグランプリ」は50回目を記念し、花火大会や各種ショー、フードフェスティバルなど様々なイベントに加え、クラシックカーやヒストリックカーによるレースも行われる予定。



ヨコハマタイヤを装着したF3 出場車(2002年)

■供給タイヤスペック

F3

ドライ/A005	フロント	200/50VR13
	リア	240/45VR13
ウェット/A006	フロント	200/50VR13
	リア	240/45VR13

Guia レース

ドライ/A005	190/580R15
ウェット/A006	190/580R15

その他のサポートレース

ドライ/A005N	195/55R15
ウェット/A006	195/580R15

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム(株) 広報部 担当: 入江 新谷
TEL: 03-5400-4531 FAX: 03-3432-8430

横浜ゴム株式会社 広報部広報グループ
〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 3432-8430